

6/27 7/7

伊達東応急仮設住宅



6月27日、協力して全戸分を手作り

端午の節句や田植えの後の手休めに、村では各家庭で作っていた柏餅。今年は3年ぶりに皆で柏餅作りを楽しみました。6月27日に伊達東公民館のホールで作った約400個は仮設住宅の全戸にお届け。7月7日のお茶会では残った材料を使い切って、皆で懐かしく味わいました。蒸かしたてアツアツの柏餅は格別でした。



7月7日、作業台を笑顔が囲みました

皆上手いもんだよ。村では何十年も作っていたもの

佐藤マツさん (前田)



アルバム

自治会の 取り組み

6/22

NTT 大森宿舎



五色沼のひとつ。緑に包まれる「毘沙門沼」を散策
きれいに赤く色づいたサクランボが鈴なりでした

子どもからお年寄りまで26人がバスでお出掛け。まずは福島市のフルーツラインにある「まるげん果樹園」でサクランボ狩り。脚立に乗って収穫し、採りたてをほおばりました。サクランボを満喫した後は、裏磐梯高原の五色沼や猪苗代町の「世界のガラス館」へも。気心知れた仲間との日帰りの旅を楽しみました。

両手いっぱいサクランボを採ってもらったの。おいしかったです

浦住貞子さん (前田)



旧飯野小応急仮設住宅

旧明治小応急仮設住宅

松川第一応急仮設住宅

松川第二応急仮設住宅

6/24

近藤美智子先生

子どもたちを守る私たち大人が弱ってはいられませんね!

体にも心にも効くさまざま音楽療法を体験



亡くなった主人を歌で思い出して涙がこぼれました

高橋テル子さん (宮内)



飯野町婦人会の皆さんと一緒にたくさん笑いました

飯野町婦人会と自治会とが飯野地域福祉センターで開いた「ミニ交流会」。音楽療法士の近藤美智子さんを招き、音楽を通して心身の回復・向上を図る「音楽療法」を体験しました。約120人の参加者は、玄米を入れたお手玉やカスタネットを使った活動で心身をリフレッシュ。その後昼食も共にして交流を深めました。

「南部牛追い唄」に猫八さんの牛の声。涙が出たよ。うちに帰りたい!

赤石澤守さん (上飯樋)



「新相馬節」や「相馬盆唄」を唄い上げる鈴木正夫さん

虫の音や鳥の鳴きマネで民謡と競演する猫八さん (左から2人目)



AAR Japan (難民を助ける会)の支援により、鈴木正夫さんら民謡歌手と江戸家猫八さんが集会所を訪問しました。会場いっぱいの住民は、ネタを連発する猫八さんの司会に大笑い。また鈴木さんの「新相馬節」など民謡の数々には聞き惚れました。民謡の情景に合わせた猫八さんの動物の鳴きマネにも、大きな拍手がわきました。

集会所いっぱいの参加者が大爆笑